

2021年3月期

証券コード： 5938

## 第3四半期 決算説明資料〔IFRS〕

(2020年4月 – 2020年12月)

株式会社 LIXIL (2020年12月1日に株式会社LIXILグループから商号変更)

2021年2月5日



Copyright © LIXIL Corporation. All rights reserved.

### 2016年3月期よりIFRSに移行しています 各段階利益の名称の違いは以下の通りです

日本基準	IFRS (当社財務報告)
	<b>継続事業</b>
売上高	<b>売上収益</b>
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
<b>営業利益</b>	<b>事業利益 (CE)</b>
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	<b>税引前利益</b>
	継続事業からの当期利益
	<b>非継続事業</b>
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	<b>親会社の所有者に帰属する当期利益</b>
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益 (CE)**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」（2020/5/1および6/9）に開示のとおり、株式譲渡の対象となったベルマステリーザ社及びその子会社、LIXILビバに関連して発生する損益の全てを「非継続事業」に分類しています。比較のため前期も同様に組替を行っています。

## 2021年3月期第3四半期 決算ハイライト

### ▶ 全ての地域・事業で回復継続。第3四半期における想定を上回る回復により、通期予想も上方修正。通期で増益を見込む

- **売上収益 10,355億円、前年同期比 10%減**  
対前年同期比：国内11%減、海外6%減（為替影響を除く海外4%減）
- **事業利益 452億円、前年同期比 72億円減**  
生産効率や業務効率の向上による販管費削減・リフォーム売上比率向上等による粗利率向上により、第3四半期3か月では増益
- **最終利益<sup>(1)</sup> 387億円、前年同期比 80億円増**  
9か月累計期間において増益に転換

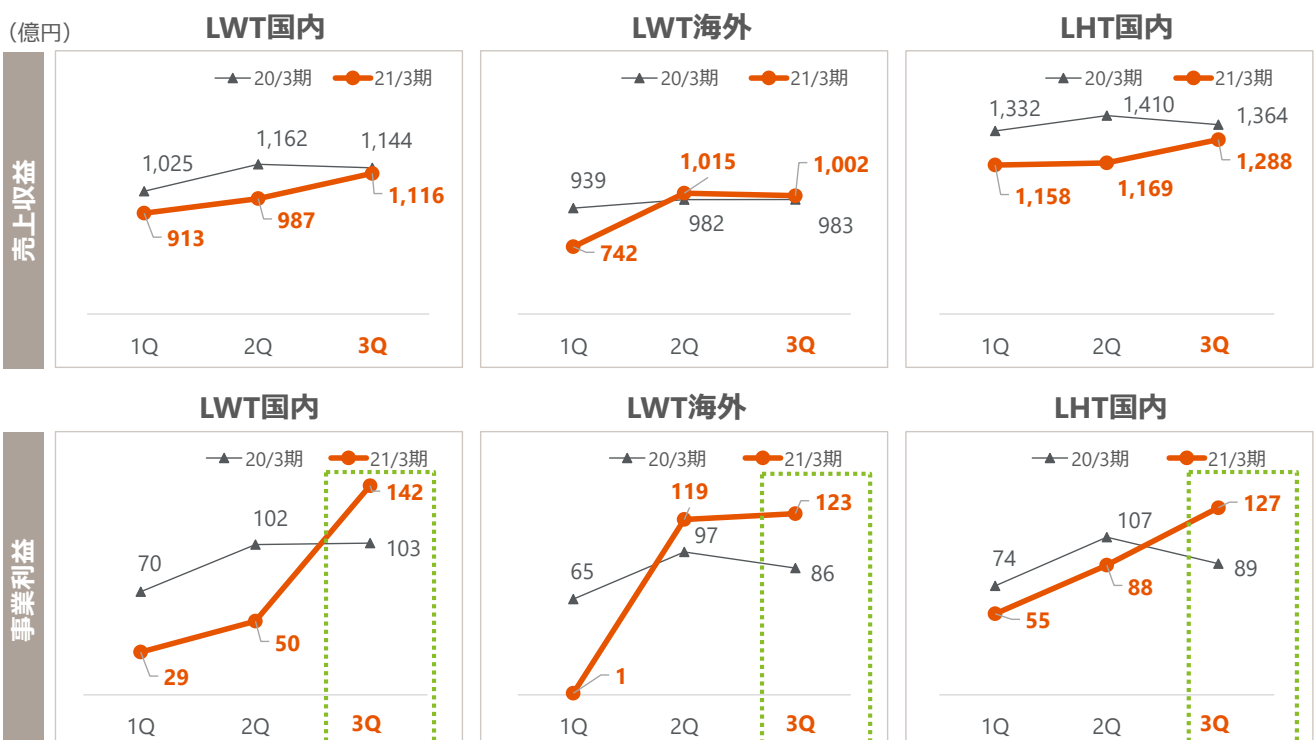
### ▶ 減収局面においても事業利益改善および通期業績予想修正<sup>(2)</sup>に寄与した要素

- ・ 販管費の削減：組織改革・働き方改革・デジタルツール活用による生産性向上
- ・ 粗利率の向上：在宅時間の増加により、より快適な住まいを望む消費者の中高級品価格帯商品へのニーズの高まり、成約率の上昇

(1) 第3四半期最終利益=親会社の所有者に帰属する四半期利益  
(2) 2021年2月5日公表「2021年3月期通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」

## 2021年3月期 第3四半期（3か月）コア事業：業績概況

### ▶ 3Q3か月において、全コア事業で大幅増益



# 新型コロナウイルス感染症拡大の影響について

## 生産・調達・販売の状況 (2021/2/1時点<sup>(1)</sup>)

### 生産

- ・国内外全拠点において稼働

### 調達

- ・国内外全拠点において、大きな問題なし

### 販売

#### 海外

- ・欧米を中心に回復基調継続
- ・中国は、3Q累計で概ね前年並みにまで回復

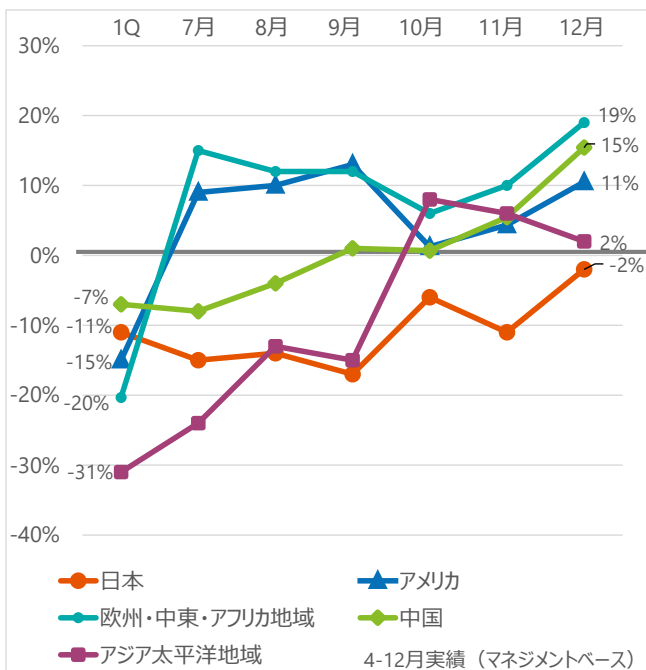
#### 日本

- ・新築・リフォーム市場共に10月時点の想定以上のペースで回復

### 4Qにおける潜在的事業リスク

- ・世界各地のロックダウンとコンテナ不足により、局地的に工場生産及び輸送に影響が出る可能性
- ・好調な需要に対応すべく、全事業において対策を実施

地域別月次販売足元状況 (前年同月比)



(1) 2020年5月1日公表「2020年3月期通期連結決算発表日程の変更および新型コロナウイルスに対する取り組みに関するお知らせ」、2020年10月30日公表「2021年3月期第2四半期決算説明資料(IFRS)」からの更新

5

## 2021年3月期 第3四半期連結業績結果

	第3四半期 9ヵ月 <sup>(4)</sup>				第3四半期 3ヵ月			
	20/3期	21/3期	増減	%	20/3期	21/3期	増減	%
(億円)								
継続事業								
売上収益	11,492	10,355	-1,137	-9.9%	3,897	3,750	-147	-3.8%
売上総利益	3,847	3,499	-348	-9.0%	1,298	1,323	25	1.9%
(%)	33.5%	33.8%	+0.3pt	-	33.3%	35.3%	+2.0pt	-
販管費	3,322	3,047	-275	-8.3%	1,113	1,024	-89	-8.0%
事業利益 <sup>(1)</sup>	525	452	-72	-13.8%	184	298	114	61.9%
(%)	4.6%	4.4%	-0.2pt	-	4.7%	8.0%	+3.2pt	-
非継続事業を含む								
最終利益 <sup>(2)</sup>	307	387	80	26.1%	76	278	203	268.2%
EPS (円)	105.79	133.35	27.56	26.1%	26.04	95.88	69.84	268.2%
継続事業								
EBITDA <sup>(3)</sup>	1,145	1,059	-86	-7.5%	395	500	105	26.5%
(%)	10.0%	10.2%	+0.3pt	-	10.1%	13.3%	+3.2pt	-

### ■ 3Q3ヵ月の事業利益率は、前期より3.2pt良化

- ・売上総利益率：商品価格の見直しや、リフォーム売上比率向上による売価改善で2.0pt良化
- ・販管費率：生産性向上施策の進展による販管費削減により1.3pt良化

### ■ 販管費は、3Q9ヵ月で前年同期比275億円の削減 (1Q：91億円、2Q：95億円、3Q：89億円)



(1) 日本基準の「営業利益」に相当  
(2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益  
(3) EBITDA=事業利益+減価償却費

(4) ヘルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、ヘルマステリーザ社及びその子会社、並びにLIXILビバの事業を「非継続事業」に分類。比較のため前年同期も同様に組替

6

## 2021年3月期 第3四半期（3カ月・累計）セグメント別業績概況

▶ 3Q3カ月ににおけるコア事業の大幅増益により、9カ月累計期間における減益幅縮小

		第3四半期累計 9カ月 <sup>(1)</sup>			第3四半期 3カ月		
		20/3期	21/3期	増減	20/3期	21/3期	増減
(億円)							
LWT	売上収益	6,236	5,774	-462	2,128	2,117	-10
	事業利益	522	464	-58	189	265	76
LHT	売上収益	4,171	3,661	-510	1,381	1,306	-75
	事業利益	266	260	-7	84	124	40
LBT	売上収益	855	708	-147	311	245	-65
	事業利益	16	8	-8	9	3	-5
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	406	369	-37	138	140	2
	事業利益	27	19	-7	9	10	1
全社/連結調整	売上収益	-176	-157	19	-60	-58	2
	事業利益	-306	-298	8	-106	-103	3
合計	売上収益	11,492	10,355	-1,137	3,897	3,750	-147
	事業利益	525	452	-72	184	298	114

地域別3カ月：

	アメリカ	EMEA	中国	アジア太平洋	日本	為替影響：	(億円)	3Q9カ月	3Q3カ月
1Q	-15%	-20%	-7%	-31%	-12%	売上収益	-43	-13	
2Q	10%	13%	-4%	-14%	-16%	事業利益	+0	+1	
3Q	5%	13%	8%	5%	-6%				

(1) ヘルムステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、ヘルムステリーザ社及びその子会社、並びにLIXILビバの事業を「非継続事業」に分類。比較のため前年同期も同様に組替

LIXIL

7

▶ 2021年3月期 通期業績見通し

## 2021年3月期 業績予想の修正（全社）

### 事業利益、営業利益、最終利益について増益を予想。配当予想に変更なし

(億円)	20/3期 実績 <sup>(1)</sup>	21/3期 修正予想	増減	21/3期 前回予想 10/30公表	差異
売上収益	15,144	13,800	-1,344	13,500	300
事業利益	523	575	52	400	175
営業利益	320	345	25 (a)	70	275
税引前利益	409	305	-104	30	275
税金費用	-132	-150	-18	-10	-140
非継続事業からの損益	-141	220	361	210	10
非支配持分に帰属する 当期利益	12	45	33	40	5
親会社の所有者に帰属する 当期利益	125	330	205	190	140
EPS (円)	43.15	113.75	70.60	65.49	48.26
ROE (%)	2.4	6.4	4.0pt	3.8	2.6pt
ROA (%)	0.6	1.7	1.1pt	1.0	0.7pt
EBITDA <sup>(2)</sup>	1,348	1,335	-13	1,160	175
配当 (円/株)	70	70	-	70	-
連結配当性向	162.2%	61.5%	-	106.9%	-

(a) 「その他費用」（事業利益と営業利益の間）：従業員に対するコロナ対応一時金を含む（20/3期 35億円、21/3期 17億円）

**LIXIL**

(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替えています  
(2) EBITDA = 事業利益+減価償却費

9

## 2021年3月期 業績予想の修正 - 市況見通し・前提条件

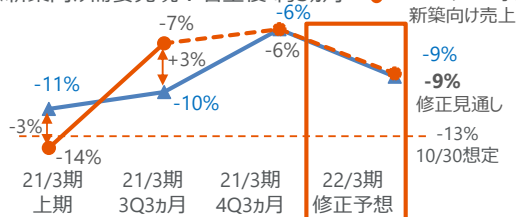
### 市況見通し・前提条件

- ・住宅着工（日本）：足元の回復状況を踏まえて修正
- ・主要原材料（アルミ、銅）：10/30公表計画から変更なし（21/3期生産分について、全量調達済み）
- ・資本的支出・減価償却費・研究開発費<sup>(1)</sup>：10/30公表計画から変更なし

		20/3期 (実績)	21/3期 修正 (見通し)	21/3期 10/30公表 (前回見通し)	差異
住宅着工 (千戸/YoY)	総数	884	803/-9%	766/-13%	+37/+4pt
	リフォーム	-	-7%	-7%	-
為替レート (平均レート)	円/米\$	109.10	115.0	115.0	-
	円/ユーロ	121.14	126.5	126.5	-
原材料価格 (千円/トン)	アルミ	215	209	209	-
	銅	586	648	648	-

#### 日本：新設着工水準とLWT、LHT事業の新築向け 売上推移

※新築向け需要見通し：着工後 約3ヵ月



\*4Q3ヵ月の需要見通しに用いた新築着工データは、10-11月2ヵ月分  
上記グラフにおいて、新築着工は3ヵ月前のデータを掲載

#### 日本：リフォーム

- ・10/30公表計画から修正なし。
- ・下期6ヵ月におけるリフォーム需要は、前年同期並みと見込む。
- ・また、中高級品価格帯商品の売上構成比率上昇を見込む

#### 海外

- ・アメリカ  
少なくとも2021年6月頃までは、現在の旺盛な需要継続を見込む
- ・欧州・中東・アフリカ地域  
急激に需要が落ち込む兆候はなく、現在の旺盛な需要が継続することを見込む

**LIXIL**

(1) 非継続事業は除く。資本的支出・減価償却費には無形資産・IFRS16リースを含む

10

## 2021年3月期 業績予想の修正 - セグメント別

▶ コア事業（LWT、LHT）で、減収増益・利益率の向上を計画。  
LBT、H&Sは、減収減益を見込む

		20/3期 <sup>(1)</sup> 実績	21/3期 修正予想	増減	%	前回予想 10/30公表	差異
	(億円)						
LWT <sup>(2)</sup>	売上収益	8,285	7,810	-475	-5.7%	7,700	110
	事業利益	615	640	25	4.1%	493	147
	%	7.4%	8.2%	+0.8pt		6.4%	+1.8pt
LHT <sup>(2)</sup>	売上収益	5,422	4,840	-582	-10.7%	4,730	110
	事業利益	283	325	42	14.8%	277	48
	%	5.2%	6.7%	+1.5pt		5.9%	+0.8pt
LBT	売上収益	1,128	915	-213	-18.9%	980	-65
	事業利益	27	15	-12	-43.6%	30	-15
	%	2.4%	1.6%	-0.8pt		3.1%	-1.5pt
H&S	売上収益	540	450	-90	-16.7%	480	-30
	事業利益	30	20	-10	-33.0%	22	-2
	%	5.5%	4.5%	-1.0pt		4.6%	-0.2pt
連結調整・他	売上収益	-231	-215	16		-390	175
	事業利益	-432	-425	7		-422	-3
LIXIL	売上収益	15,144	13,800	-1,344	-8.9%	13,500	300
	事業利益	523	575	52	10.0%	400	175
	%	3.5%	4.2%	+0.7pt		3.0%	+1.2pt

(1) ヘルムステイラー社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え  
(2) 国内・海外別の数値は、27ページに掲載

11

## 持続的な成長に向けて：組織改革と生産性向上への取り組み

▶ 国内事業の活性化に向けた全社施策「変わらないと、LIXIL」の下、機動的で起業家精神にあふれた組織の構築に注力

### 変わらないと、LIXIL

#### 顧客志向に変える

顧客体験を向上させるための  
顧客志向の組織への転換

#### 組織とデジタル対応の強化による 顧客志向の強化

- 都内23拠点の集約に続き、効率的なオンライン活用事例を活かし、営業拠点・ショールームについても一部地域を先行エリアとして再編を決定
- LIXILとLIXILの商品知識に精通した経験豊富な人材を顧客やエンドユーザーに近い業務に重点的に配置

#### キャリアを変える

全従業員がキャリアを自身の意思で  
構築することを促し、実力主義に基づく  
機動的な企業文化を醸成する

#### イノベーションの創出能力を醸成し、 人材育成を加速する研修プログラムの 導入

- ニューライフプログラム  
965名が応募<sup>(1)</sup>
- 全従業員が自身のキャリア開発について考えることを促すキャリアジャーニープログラムを開発
- Tuck MBAコースの教授とLIXILのリーダー向けに構築された研修プログラムを通じてイノベーションについて共通言語化する取り組みを開始

#### 働き方を変える

柔軟かつ効率的な働き方による  
生産性の向上と、より多様性に配慮  
した職場環境の醸成

#### 組織の変革加速と、柔軟性ある働き方 を実現する人事制度の導入

- 在宅型勤務制度、スーパーフレックス制度、ライフイベントをサポートする制度などの導入、副業試験導入
- 働き方改革推進による残業の削減：  
前年同期比で総残業時間を約30%削減

## セグメント別決算の概要



Water Technology



Housing Technology



Building Technology



住宅・サービス

## Water Technology / ウォーターテクノロジー事業

減収減益なるも、全地域で回復継続。3Q3カ月において、海外は増収増益。  
日本事業は減収なるも増益

4月-12月 (億円)		21/3期 3Q	YoY 現地通貨 ベース	21/3期 通期予想		
地域別売上 (1)	アメリカ	1,057	0%		-1%	
	欧州、中東、 アフリカ地域	1,236	+3%		2%	
	中国	391	-1%		4%	
	アジア太平洋地域	330	-13%		-8%	
	日本	3,016	-9%		-7%	
	連結調整	-256				
	<b>Water Technology</b>	<b>5,774</b>	-7%	<b>事業利益率%</b>	<b>7,810</b>	-6% <b>事業利益率%</b>
事業利益	海外	243	-2%	8.8%	+6%	9.1%
	日本	221	-19%	7.3%	+2%	7.4%
	<b>Water Technology</b>	<b>464</b>	-11%		<b>640</b>	+4%
事業利益率		8.0%	-0.3pt		8.2%	+0.8pt

売上収益

### ■ アメリカ

- ✓ コロナウイルス感染再拡大なるも引き続き小売り・eコマースが売上成長をけん引

### ■ 欧州、中東、アフリカ地域

- ✓ ロックダウン地域あるも6月以降小売り・eコマースが好調継続。東欧・中東・北欧が売上成長をけん引

### ■ 中国

- ✓ プロジェクト好調継続により前年並みまで回復

### ■ アジア太平洋地域

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響(ロックダウン、景気低迷等)から緩やかに回復

### ■ 日本

- ✓ 非接触への関心の高まりで、水栓金具の需要伸長
  - ・ タッチレス水栓ナビッシュ 3Q9カ月 YoY 64%増
- ✓ 3Q以降、タッチレス水栓搭載型モデルを中心とした住宅向け洗面化粧台も伸長

事業利益

### ■ 日本・海外

- ✓ 日本では、生産性向上などによる販管費削減及び商品価格の見直し等により減益幅縮小
- ✓ 海外では、主として欧米における売上伸長と販管費削減により増益



## Housing Technology / ハウジングテクノロジー事業

### 減収減益なるも、利益率0.7pt良化

4月-12月 (億円)		21/3期 3Q	YoY	21/3期 通期予想	
地域別売上	日本	3,614	-12% <sup>(1)</sup>		-11%
	海外	47	-29% <sup>(2)</sup>		-16%
	<b>Housing Technology</b>	<b>3,661</b>	<b>-12%</b>	<b>4,840</b>	<b>-11%</b>
事業利益	<b>Housing Technology</b>	<b>260</b>	<b>-2%</b>	<b>325</b>	<b>+15%</b>
	事業利益率	7.1%	+0.7pt	6.7%	+1.5pt

#### ■ 日本

- ✓ 1-9月の新設着工減に加え、コロナ影響により減収
  - ✓ 生産効率や業務効率の向上により販管費削減
  - ✓ 商品価格の見直し、リフォーム売上比率向上、プラットフォーム化の進展等による生産効率向上により粗利率改善
  - ✓ 事業利益率は、前年同期比0.9pt良化（LHT全体では、0.7pt良化）
  - ✓ “ニューノーマル”への対応、および、近年の日本国内における台風の大型化・被害の深刻化を背景として、下記商品群における需要伸長
    - ・ 玄関用収納網戸：前年同期比63%増
    - ・ 宅配ボックス：前年同期比67%増
    - ・ リフォーム用シャッター：前年同期比72%増
- (注) 前年同期比（20/3期、21/3期4-12月の9ヵ月実績比）

LIXIL (1) 売却等影響除く -11%  
(2) 売却等影響除く -16%

15

## Building Technology / ビルディングテクノロジー事業、住宅・サービス事業等 (H&S)

### オリンピック需要の収束など、需要減により減収減益

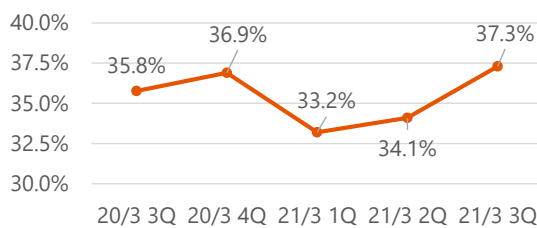
4月-12月 (億円)		21/3期 3Q	YoY	21/3期 通期予想	
ビルディング	売上収益	708	-17%	915	-19%
	事業利益	8	-52%	15	-44%
	事業利益率	1.1%	-0.8pt	1.6%	-0.8pt

- オリンピック需要の収束による需要減により減収。販管費の抑制に取り組むも減益

### 消費増税後の需要減、コロナ影響により減収。販管費抑制に努めるも減益

4月-12月 (億円)		21/3期 3Q	YoY	21/3期 通期予想	
H & S	売上収益	369	-9% <sup>(2)</sup>	450	-17%
	事業利益	19	-27%	20	-33%
	事業利益率	5.3%	-1.3pt	4.5%	-1.0pt

#### ■ 新築以外<sup>(1)</sup>売上構成比（前年同期比 +1.5pt）



中長期で新築以外の売上構成比率50%をめざす

LIXIL (1) 既存・非新築領域、新事業領域  
(2) 売却等影響除く -7%

16



## 連結財政状態

自己資本比率5.4pt改善。手元流動性確保のためのコロナ対応資金は4Qに返済予定

	[A]	[B]	ペルマステイリーザ ・LIXILビバ売却 による減少	増減	[B]-[A] 増減合計
	20/3月末	20/12月末		その他	
(億円)					
現金及び現金同等物	959	1,809	-100	① 951	851
営業債権及びその他の債権	3,071	3,064	-45	39	-6
棚卸資産	2,276	1,722	-428	② -126	-554
売却目的で保有する資産	582	181	-535	134	-401
その他	14,028	11,446	-2,757	174	-2,583
<b>資産合計</b>	<b>20,915</b>	<b>18,222</b>	<b>-3,864</b>	<b>1,171</b>	<b>-2,693</b>
営業債務及びその他の債務	3,365	2,788	-426	② -151	-577
有利子負債	8,326	7,066	③ -2,082	① 822	-1,260
売却目的で保有する資産に直接 関連する負債	919	74	-899	54	-845
その他	2,954	2,918	-181	145	-36
<b>負債合計</b>	<b>15,564</b>	<b>12,846</b>	<b>-3,587</b>	<b>869</b>	<b>-2,718</b>
自己株式	-489	-489	-	0	0
その他	5,840	5,865	-	25	25
<b>純資産合計</b>	<b>5,351</b>	<b>5,376</b>	<b>-</b>	<b>25</b>	<b>25</b>
(1) 自己資本比率(%)	24.0%	③ 29.4%			+5.4pt
(2) 一株当たり純資産(円)	1,730.99	1,844.03			113.04
期末株式数(千株)	290,103	290,098			-5
Net有利子負債	7,367	5,256		③ -2,111	

① コロナ禍において手元資金確保のため、短期借入金及びCPの増加影響

② 需要減少に伴う債務・棚卸資産の減少

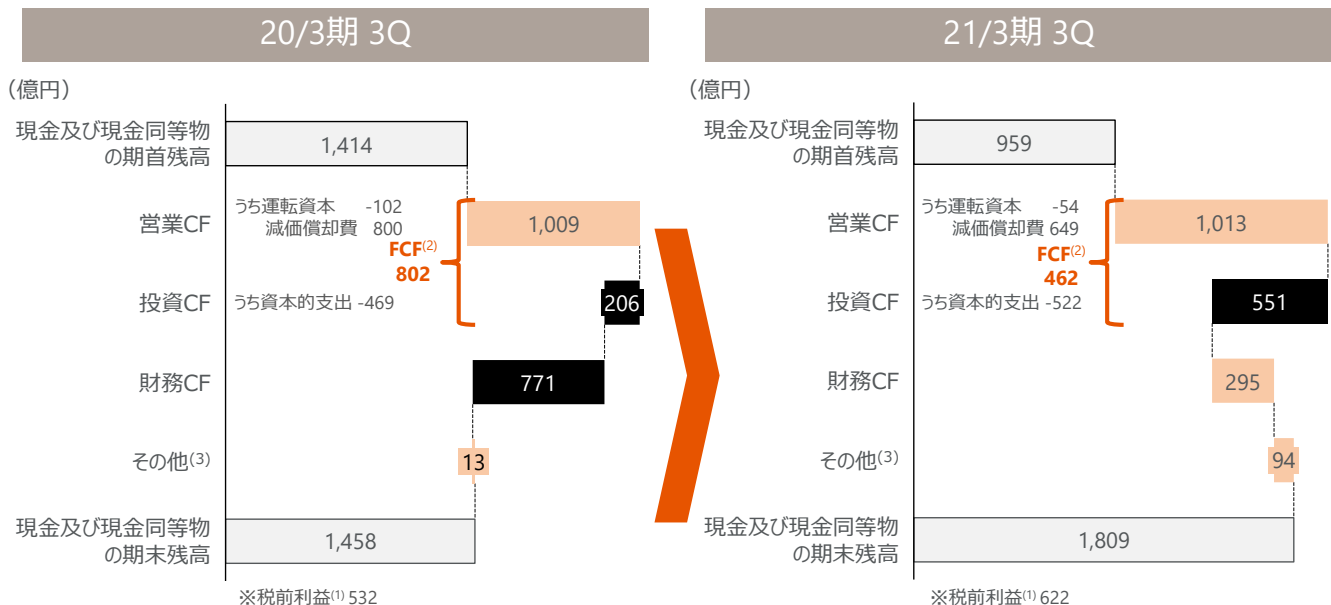
③ 自己資本比率は、20/3月末比 5.4pt改善。Net有利子負債は、LIXILビバ売却により、対20/3月末 2,111億円減少

LIXIL (1) 親会社所有者帰属持分比率  
(2) 1株当たり親会社所有者帰属持分

17

## キャッシュフローの状況及び現金残高<sup>(1)</sup>

財務キャッシュフロー、手元現金はコロナ禍における手元流動性確保の目的により増加



- 営業キャッシュフロー：税引前利益の増加及び運転資本の改善により、前年同期比4億円の増加
- 投資キャッシュフロー：前年同期比345億円減少。資本的支出の主な増加要因は、本社移転に係る設備投資額の支払い
- フリーキャッシュフロー：前年同期比341億円の減少
- 財務キャッシュフロー：手元流動性確保を目的とした借入増加により、前年同期比1,067億円増加。4Qに約1,000億円返済予定

LIXIL (1) 非継続事業を含む  
(2) 「FCF」=フリーキャッシュフロー  
(3) 「その他」=為替換算影響額 + 売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物

18

## › (ご参考) 事業関連・ESG関連トピック

### 事業トピックス

2020年度グッドデザイン賞で  
14の賞を獲得

INAXのブランド・アイデンティティを象徴する  
造形要素が高評価



(写真：ブランドデザイン造形要素。左から「Tension」、「Squoval」、「Volcano」)

- シグニチャー・エレメントは、INAXのブランドの統一感を一目で認識できるサインとなる、視覚的、情緒的なイメージを形作る独自の造形要素<sup>(1)</sup>
- 新たに設置したブランド・アイデンティティチームが、エンドユーザーとの接点を強化し、一貫したブランド体験の提供を推進
- トイレ、水栓、ガーデンルームなど多彩な商品が受賞

猫壁 (にゃんぺき)

世の中のニーズに迅速に対応  
人とペットの幸せなおうち時間を実現



(写真：猫壁 (にゃんぺき) )

- 世の中のニーズに迅速に応えるため、2019年4月に発足したビジネスインキュベーションセンターによる第2号商品<sup>(2)</sup>
- 2020年12月より、応援購入サービス「Makuake」でプロジェクトを開始し、発表当日に売上目標金額を達成

## 事業・ESG関連トピックス

### 蓄電池事業を開始

### 移動型バリアフリートイレで 共生社会に貢献

#### 低炭素社会の実現に貢献

#### 車いすでの外出の可能性を広げる



(新サービス「建て得でんち」開始 (2021年4月1日) )

(写真: 移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」)

- ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の普及をさらに促進し、ニューノーマル時代の住まいへのニーズを見据えたより快適で安心な暮らしの実現に向け、蓄電池事業を開始<sup>(1)</sup>
- 「2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現」という国の省エネ政策に基づき、LIXILは低炭素社会の実現に貢献

- トヨタ自動車とLIXIL、両者の強みを生かし、快適で衛生的な多機能トイレを車両に搭載したモバイルトイレを開発<sup>(2)</sup>
- 障害の有無にかかわらず、誰もが行きたい場所に行き、やりたいことに挑戦できる社会の実現に貢献

LIXIL (1) ニュースリリース [https://www.lixil.com/jp/news/pdf/20210121\\_newservice.pdf](https://www.lixil.com/jp/news/pdf/20210121_newservice.pdf)

(2) ニュースリリース <https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2020111301.pdf>

## ESG関連トピックス

### DJSI World構成銘柄に2年連続で選定

### PRIDE指標において4年連続で 最高位「ゴールド」受賞

#### 経済、環境、社会面の取り組みが高評価

#### 多様性の尊重への取り組みを推進

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
Powered by the S&P Global CSA



- 世界的な社会的責任投資指標であるDJSI Worldの構成銘柄に2年連続で選定、アジア・太平洋地域版のDJSI Asia Pacificの構成銘柄にも4年連続で選定<sup>(1)</sup>
- プロダクトシュワードシップ、社会報告、労働慣行指標、人的資本能力開発、労働安全衛生に関する分野における取り組みが高評価

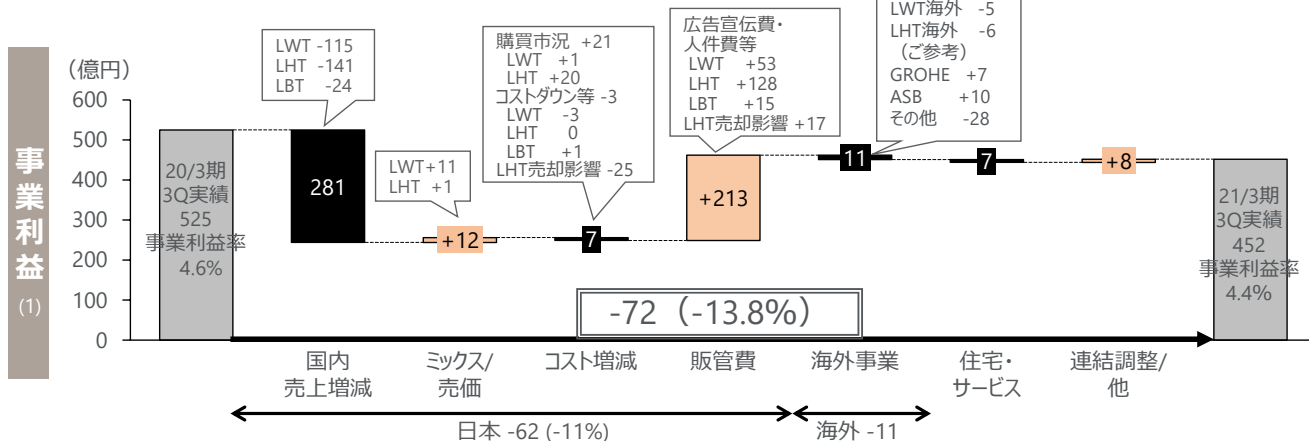
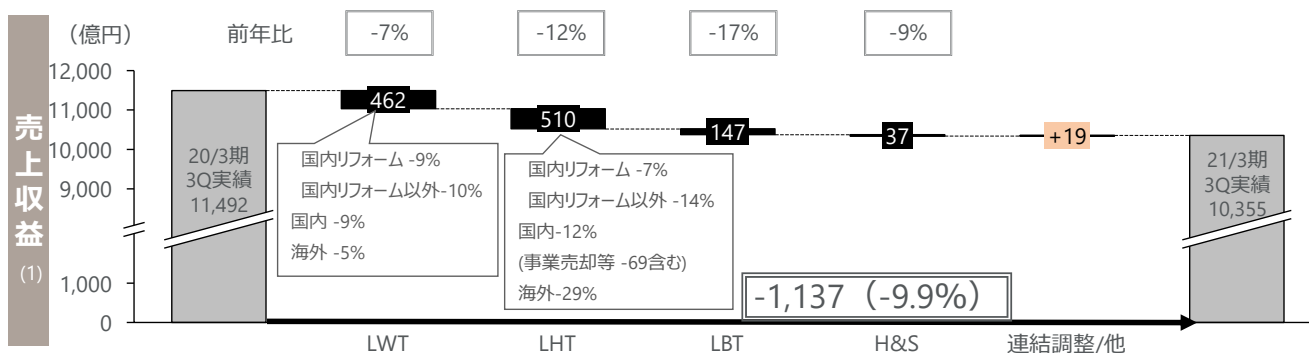
- LIXILでは多様性の尊重を優先課題として取り組み、すべての従業員が生き生きと活躍できるよう、インクルージョン文化の醸成を推進<sup>(2)</sup>
- 多様な人材が活躍できる環境を構築し、自分らしく活躍することでステークホルダーへ新たな価値を提供し、長期的な競争力を強化

LIXIL (1) ニュースリリース [https://www.lixil.com/jp/news/pdf/20201118\\_DJSI\\_J\\_web.pdf](https://www.lixil.com/jp/news/pdf/20201118_DJSI_J_web.pdf)

(2) ニュースリリース <https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2020111101.pdf>

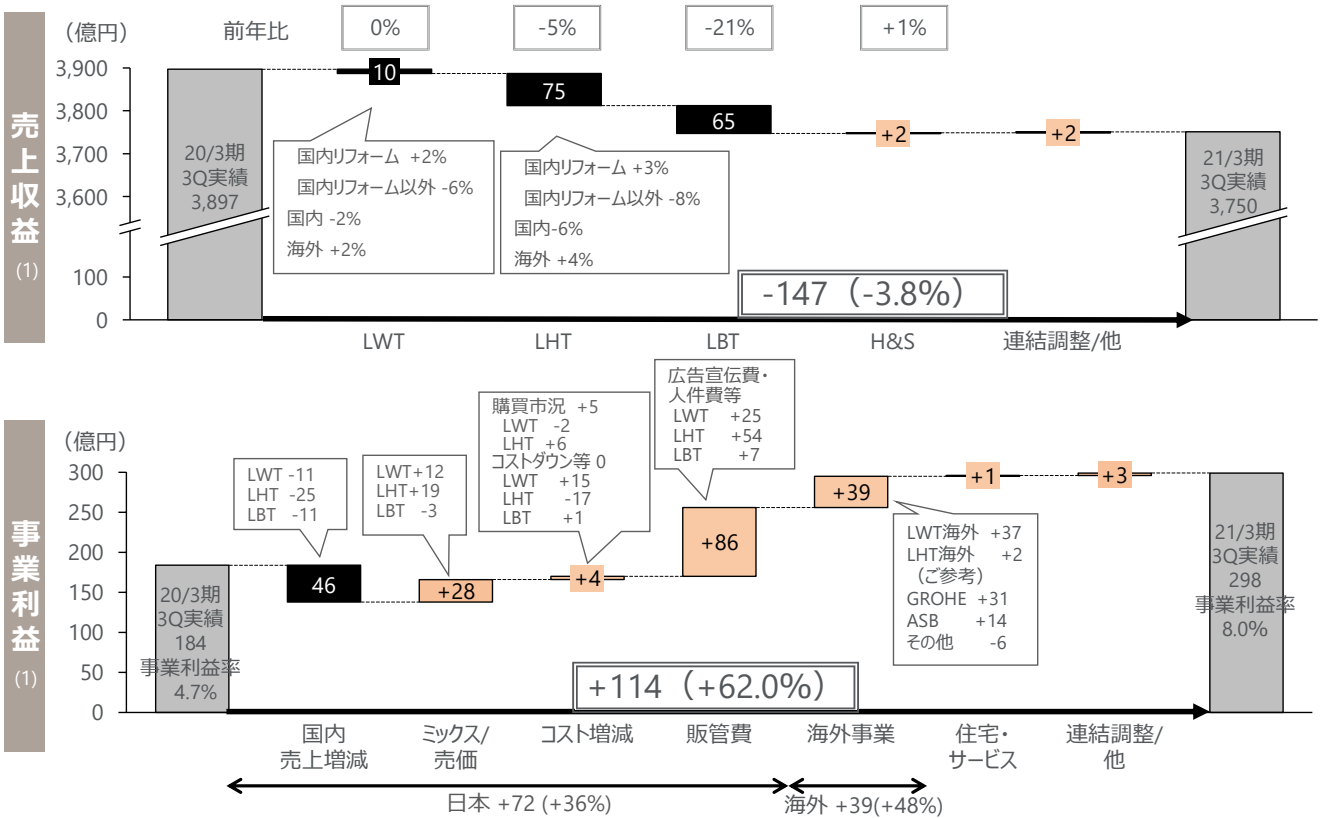
› (ご参考) データ集

第3四半期（9カ月）売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え

## 第3四半期（3カ月） 売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え

25

## 第3四半期 その他収益・費用、金融収益・費用、関係会社持分の処分益 内訳

(億円)	20/3期 3Q 実績 遡及修正後 <sup>(1)</sup>	21/3期 3Q 実績	増減
子会社売却益	14	-	-14
投資不動産売却益	6	0	-6
その他	34	47	14
<b>その他の収益</b>	<b>54</b>	<b>47</b>	<b>-7</b>
有形固定資産除売却損	11	10	-2
減損損失	32	31	-1
売目資産の公正価値評価損	-	54	54
その他	40	33	-7
<b>その他の費用</b>	<b>84</b>	<b>128</b>	<b>44</b>
受取利息	7	7	0
受取配当金	15	14	-1
デリバティブ評価益	10	-	-10
為替差益	-	26	26
<b>金融収益</b>	<b>32</b>	<b>47</b>	<b>15</b>
支払利息	32	30	-2
デリバティブ評価損	-	37	37
為替差損	12	-	-12
<b>金融費用</b>	<b>44</b>	<b>67</b>	<b>23</b>
<b>関連会社に対する持分の処分益</b>	<b>110</b>	<b>-</b>	<b>-110</b>

(A) 「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

20/3期 3Q 実績	
デリバティブ評価益	10
為替差損	-12
<b>Net</b>	<b>-2</b> 損

(B) 「為替差益」は「デリバティブ評価損」と両建てで表示されています。

21/3期 3Q 実績	
為替差益	26
デリバティブ評価損	-37
<b>Net</b>	<b>-11</b> 損

(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え

26

## セグメント別 実績及び通期業績予想

	(億円)	20/3期 3Q <sup>(1)</sup>			21/3期 3Q				21/3期 通期予想			
		国内	海外	計	国内	海外	計	前年同期比%	国内	海外	計	前期比%
LWT	売上収益	3,331	2,905	<b>6,236</b>	3,016	2,758	<b>5,774</b>	-7.4%	4,065	3,745	<b>7,810</b>	-5.7%
	事業利益	274	248	<b>522</b>	221	243	<b>464</b>	-11.2%	300	340	<b>640</b>	4.1%
	%	8.2%	8.5%	<b>8.4%</b>	7.3%	8.8%	<b>8.0%</b>	-0.3pt	7.4%	9.1%	<b>8.2%</b>	+0.8pt
LHT	売上収益	4,106	66	<b>4,171</b>	3,614	47	<b>3,661</b>	-12.2%	4,770	70	<b>4,840</b>	-10.7%
	事業利益	271	-5	<b>266</b>	270	-11	<b>260</b>	-2.4%	335	-10	<b>325</b>	14.8%
	%	6.6%	-7.3%	<b>6.4%</b>	7.5%	-22.3%	<b>7.1%</b>	+0.7pt	7.0%	-14.3%	<b>6.7%</b>	+1.5pt
LBT	売上収益	855		<b>855</b>	708		<b>708</b>	-17.2%	915		<b>915</b>	-18.9%
	事業利益	16		<b>16</b>	8		<b>8</b>	-52.4%	15		<b>15</b>	-43.6%
	%	1.9%		<b>1.9%</b>	1.1%		<b>1.1%</b>	-0.8pt	1.6%		<b>1.6%</b>	-0.8pt
H&S	売上収益	406		<b>406</b>	369		<b>369</b>	-9.1%	450		<b>450</b>	-16.7%
	事業利益	27		<b>27</b>	19		<b>19</b>	-26.8%	20		<b>20</b>	-33.0%
	%	6.5%		<b>6.5%</b>	5.3%		<b>5.3%</b>	-1.3pt	4.5%		<b>4.5%</b>	-1.0pt
連結調整・他 <sup>(2)</sup>	売上収益			<b>-176</b>			<b>-157</b>	-			<b>-215</b>	-
	事業利益			<b>-306</b>			<b>-298</b>	-			<b>-425</b>	-
LIXIL <sup>(2)</sup>	売上収益	8,698	2,971	<b>11,492</b>	7,707	2,805	<b>10,355</b>	-9.9%	10,200	3,815	<b>13,800</b>	-8.9%
	事業利益	588	243	<b>525</b>	518	232	<b>452</b>	-13.8%	670	330	<b>575</b>	10.0%
	%	6.8%	8.2%	<b>4.6%</b>	6.7%	8.3%	<b>4.4%</b>	-0.2pt	6.6%	8.6%	<b>4.2%</b>	+0.7pt

(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え  
 (2) 国内・海外の売上収益/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額です

27

## 日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

### 3Q3カ月のリフォーム売上比率は、前年並みに回復

(億円)	第3四半期累計 9ヵ月				第3四半期 3ヵ月	
	20/3期実績 <sup>(1)</sup>	21/3期実績	増減	前年同期比	21/3期実績	前年同期比
リフォーム商材売上	2,447	<b>2,244</b>	-203	-8%	842	<b>0%</b>
LWT-J				-9%		+2%
LHT-J				-7%		+3%
LBT				-11%		-26%
リフォーム売上比率	37%	<b>37%</b>	+0.6pt		39%	+2.3pt

### セグメント別リフォーム売上比率

	20/3期 3Q	21/3期 3Q	差
LWT	45%	45%	0.0pt
LHT	32%	33%	+0.9pt
LBT	24%	24%	+0.7pt
国内・計	<b>37%</b>	<b>37%</b>	<b>+0.6pt</b>

### リフォーム加盟店の推移

店	19年 3月	20年 3月	20年 12月
LIXILリフォームショップ (FC)	571	554	<b>543</b>
LIXILリフォームネット (ボランティア)	11,783	11,789	<b>11,539</b>
リクシルPATTOリフォーム サービスショップ	3,800	3,602	<b>3,812</b>

(1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正しています

28

## 商品・サービス別売上状況

### ▶非接触への関心の高まりにより、水栓金具・洗面化粧台が好調

セグメント	主要商品名	(億円)				(%)								
		20/3期 通期実績 <sup>(1)</sup>	20/3期 3Q実績 <sup>(1)</sup>	21/3期 3Q実績 <sup>(1)</sup>	前年 同期比 (%)	前年同期比								
						20/3期				21/3期				
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q								
LWT	衛生機器**	1,060	806	780	-3.3%	1.4	10.9	0.2	-1.9	1.5	-8.5	-2.1		
	バスルーム	1,005	780	655	-16.1%	-1.4	11.2	0.8	-5.8	-20.8	-18.8	-9.0		
	洗面化粧台**	376	279	271	-2.8%	0.6	12.6	-4.4	-0.7	-8.5	-9.0	<b>8.9</b>		
	キッチン	1,114	850	740	-13.0%	0.2	11.3	-5.4	-8.6	-14.8	-20.0	-3.9		
	タイル	363	272	246	-9.6%	-5.0	5.1	-8.2	-6.3	-5.3	-16.6	-6.2		
LHT	住宅サッシ	1,900	1,459	1,321	-9.4%	5.5	10.2	-4.1	-2.7	-10.7	-13.3	-4.2		
	エクステリア	1,101	847	762	-10.0%	5.5	13.4	-10.3	-9.0	-9.4	-14.6	-6.0		
	インテリア建材	698	531	470	-11.4%	16.1	20.8	1.4	0.2	-8.1	-18.0	-7.8		
	その他LHT	816	623	456	-26.7%	7.6	4.0	-19.3	-14.9	-30.0	-33.7	-14.9		
LBT	ビルサッシ	1,128	855	708	-17.2%	0.4	0.3	2.2	-12.4	-10.8	-18.2	-21.1		
H&S	住宅・サービス事業	540	406	369	-9.1%	6.0	-1.0	-6.9	-20.3	-13.9	-15.1	1.2		
	海外売上	3,986	2,971	2,805	-5.6%					-21.5	2.3	1.9		
	その他・連結調整等	1,057	814	773	-									
売上合計		15,144	11,492	10,355	-9.9%					-14.6	-11.6	-3.8		

(ご参考) \*\*「衛生機器」「洗面化粧台」に含まれる水栓金具の売上状況

LWT	水栓金具	189	138	156	12.6%	1.4	13.2	3.7	6.9	13.5	4.9	19.5
-----	------	-----	-----	-----	-------	-----	------	-----	-----	------	-----	------

(1) ベルマステリーザ社とLIXILビバ社の株式売却を決定したことに伴い、同社の事業を「非継続事業」に分類。比較のため前期も同様に組替え

29

## 主要海外子会社業績

会社名	ASB (ASD Holdings)				
通貨・単位	単位：百万米ドル				
決算期	20/3期 3Q 実績	21/3期 3Q 実績	前年同期比		
為替レート(期中平均レート)	109.10	105.87	-		
売上収益	915	919	0%		
事業利益	50	62	22%		
事業利益率	6%	7%	+1.2pt		
決算期	20/3期 期末残高	21/3期 3Q (9ヵ月) 償却額		21/3期 3Q (9ヵ月) その他 <sup>(1)</sup>	期末残高
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	108.83	105.87		-	103.50
のれん	231	-		-3	228
無形資産	214	-5		0	210
会社名	Grohe Group (グローエ) <sup>(2)</sup>				
通貨・単位	単位：百万ユーロ				
決算期	20/3期 3Q 実績	21/3期 3Q 実績	前年同期比	(参考) LIXIL Africa影響 除く前年同期比 <sup>(2)</sup>	
為替レート(期中平均レート)	121.46	122.30	-	-	
売上収益	1,146	1,095	-4%	-3%	
事業利益	135	139	3%	1%	
事業利益率	12%	13%	+0.9pt	+0.6pt	
決算期	20/3期 期末残高	21/3期 3Q (9ヵ月) 償却額		21/3期 3Q (9ヵ月) その他 <sup>(1)</sup>	期末残高
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	119.55	122.30		-	126.95
のれん	1,208	-		-18	1,190
無形資産	1,451	-17		0	1,434

(1) 為替換算差額など

(2) 2019/7よりLIXIL Africa (旧GDWT) はGrohe Group傘下から(株)LIXILの子会社となっています

30



## 外部評価

### S&P Japan 500 ESG

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P Japan 500 ESG」の構成銘柄に選定（2020年6月）

### MSCI日本株女性活躍指数

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に4年連続で選定（2020年6月）

#### 2020 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)

免責事項  
株式会社LIXILのMSCI指数への組み入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社LIXILへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

### FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社<sup>(1)</sup>の「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に4年連続で選定（2020年6月）



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan

### DJSI World, DJSI Asia Pacific

S&P Globalの「DJSI World Index」の構成銘柄に2年連続で選定、「DJSI Asia Pacific Index」の構成銘柄に4年連続で選定（2020年11月）

Member of

**Dow Jones Sustainability Indices**

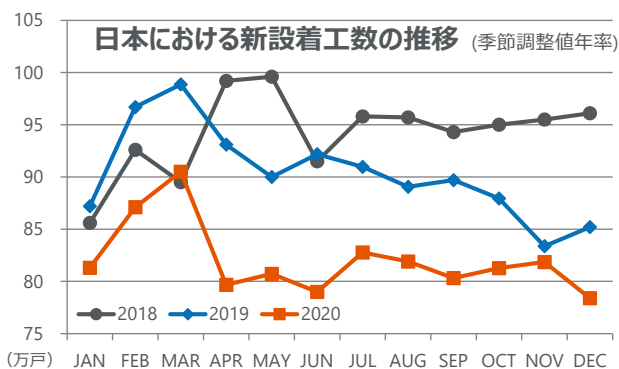
Powered by the S&P Global CSA



(1) FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標です

31

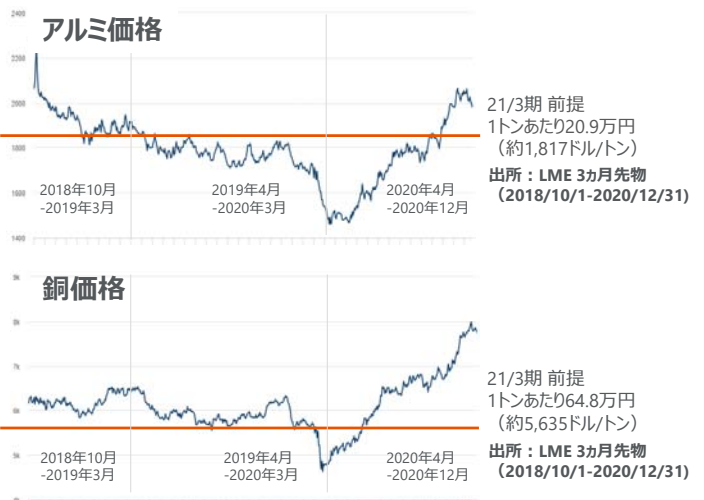
## 事業環境



### 新築着工水準（対前年比）

- 2020/10-12：-7.0%
- 2020/1-12：-10.2%

	2020年1月-12月 (12ヵ月)		2020年4月-12月 (9ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	815,340	-9.9%	621,165	-9.9%
持家(1)	261,088	-9.6%	201,167	-10.0%
貸家	306,753	-10.4%	233,423	-10.6%
分譲マンション	107,884	-8.4%	82,242	-4.3%
分譲戸建(2)	130,753	-11.4%	97,349	-13.7%
戸建合計(1)+(2)	391,841	-10.2%	298,516	-11.2%



為替 (期中平均レート)	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 計画前提
米ドル	110.69円	109.10円	115.0円
ユーロ	128.43円	121.14円	126.5円
原材料価格の 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	24.9万円/トン	21.5万円/トン	20.9万円/トン
銅価格	63.2万円/トン	58.6万円/トン	64.8万円/トン



32



この資料には、(株)LIXILの将来についての計画と予測の記述が含まれています。  
これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な  
要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。